

国・自治体の責任を堅持・拡充し、保育・学童保育の基準・施策の抜本的改善と予算増額を求める請願書

衆議院議長殿
参議院議長殿

年 月 日

紹介議員

請願代表者氏名

外 名

請願趣旨

国は異次元の少子化対策として「こども未来戦略」を打ち出し、私たちが長年求め続けてきた4・5歳児の職員配置基準改善がようやく実現しました。しかし、期限の定めのない経過措置の設定や、1歳児の配置基準改善の先送りなど、配置基準は国際的にも貧しいままです。さらなる改善とそのための財源確保は緊急の課題です。私たちのねがいは、だれもが安心して子どもを産み育て生き生きと働ける社会、子どもたちが大切にされ未来

に希望を持てる社会の実現です。そのためにも、日常的に子どもの育ちと子育て家庭を支える、社会資源としての保育・学童保育の維持・拡充は不可欠です。

すべての子どもの権利を保障することは国・自治体の責任です。明日を待てない子どもたちのために、子どものための予算を今すぐ増やし、すべての子どもに安心・安全で質の高い保育と健やかな育ちが等しく保障されるよう、以下について請願します。

請願項目

- すべての子どもの権利を保障するために、国・自治体の責任を堅持・拡充して、保育・学童保育の基準・施策を抜本的に改善し、予算を増額してください。
 - 1歳児の職員配置基準をはじめ、すべての年齢の配置基準をさらに改善してください。
 - 保育・学童保育において、子どものために十分な保育士・職員を確保できるよう、賃金・処遇・労働条件を抜本的に改善してください。
 - 給食費も含め、すべての子どもの保育料を無償にしてください。
- 子育て支援施策は、国・自治体の責任のもとで、子どもの権利が保障され、だれもが安心できるよう、十分な人と予算をつけてください。
- だれもが安心して子どもを産み育て、ゆとりある生活が保障されるよう、すべての働く人たちの労働時間を短縮し、賃金を引き上げてください。

| 氏名 | 住所 |
|----|----|
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |
| | |

ご注意ください

氏名、住所は省略せず、「同上」や「〃」は使わないでください。